

## 令和元年度第5回協議会（久留米市地域福祉計画推進協議会 久留米市地域福祉活動計画推進連絡協議会）議事要旨

### 開催要領

- 1 開催日時 令和元年11月11日（月） 15時00分～16時40分
- 2 会場 市役所（305会議室）
- 3 出席者 委員21名  
綾部委員、江頭委員、豊福委員、有川委員、坂井(弘)委員、  
本山委員、江上委員、城戸委員、高田委員、橋本委員、古賀委員、  
津野委員、藤野委員、郷原委員、村井委員、藤田委員、森山委員、  
濱崎委員、窪田委員、石井委員、江藤委員
- 4 欠席者 委員4名  
坂井(恵)委員、阪本委員、内藤委員、田端委員
- 5 傍聴者 なし

### 次第及び議事要旨

#### 1 開会

会 長：イタリアを視察したが、イタリアでも地域で居場所づくりが行われていた。  
地域住民が集まって、専門職や行政を巻き込みながら、地域に必要なもの  
を考えており、非常によい動きだと感じた。

#### 2 報告事項

##### (1) 令和元年度第4回協議会議事要旨について

委 員：自治会への加入促進については、各校区とも、様々な工夫をして取り組ん  
でいるが、なかなか効果が表れず、苦慮している状況にある。

事務局：自治会への加入促進の状況は、委員発言のとおりと考えている。

全市的に、様々な取り組みを進めていく必要があると考えている。

#### 3 協議事項

##### (1) くるめ支え合うプラン【地域福祉計画・地域福祉活動計画】（案）について

##### 【主な質疑応答等】

委 員：資料3の6ページ、「6 自治会加入世帯数及び加入率」について、自治会  
加入率が低下している原因等の分析を追記できないか。

事務局：自治会加入世帯数は年々増加しているが、それ以上に、単身化等に伴い、  
総世帯数が増加している状況にある。

市としては、1世帯でも多くの世帯に地域活動に触れていただき、自治会  
に加入してもらえるよう、地域と連携して取り組みを進めている。

説明の追記は検討したい。

- 委員：自治会への加入促進については、行政と地域が一体となって、強制力を持たせるくらい、強く進めていく必要があるのではないかと考える。
- 委員：憲法上、結社の自由が認められており、自治会に加入しない自由を否定はできないと考える。強制ではなく、みんなが進んで自治会に入るような議論が必要である。
- 会長：計画の名称やめざす姿は事務局提案のものでよいか。
- 委員：(了承)
- 委員：資料2の25ページ、取組み推進のイメージについては、より分かりやすくなるよう工夫をお願いしたい。
- 委員：資料2の27ページ以降の「地域住民等」という表現の「等」が何を指すのか分かりづらいと感じる。
- 委員：「地域住民等」は、個人ができることと団体ができることに分けてもよいのではないかと考える。
- 委員：「等」に何が含まれるかという議論はあると思うが、「地域住民等」「社協」「市」の分け方はこれでよいのではないかと考える。
- 会長：資料2の2ページ、「この計画の主な流れ」に活動の主体を3つに分けた趣旨等を記載することで対応できないか。
- 事務局：「地域住民等」は、社会福祉法の定義に拠っており、資料2の8ページの注釈に説明を記載している。委員意見を踏まえ、分かりやすくなるよう工夫したい。
- 委員：資料2の27ページ以降の「地域住民等ができること」は「～します」と断定的な表現になっているが、適切だろうか。
- 会長：これまでの議論を踏まえ、「他人任せではなく、自分が行動をおこす」という意味で言い切った方がよいのではないかと考える。
- 委員：資料2の27ページ以降に掲載している写真については、配慮が必要だと考える。本人たちの了承は得ているのだろうが、掲載が適切かどうかは行政内部できちんと判断をお願いしたい。
- 委員：資料等については、時点や出典の記載をお願いしたい。
- 委員：資料2の25ページの①から⑨までの流れが完結するのに、どのくらいの期間を要するのか。期間の指標を入れてはどうか。
- 事務局：①から⑨までの流れがなければ完結しないと言われると、必ずしもそうではないと考えている。課題によっては、①から③で完結する場合もあるし、①から③と④から⑥が同時に進むこと等もありえるのではないかと考えている。
- 委員：計画の概要版についてはどのように考えているのか。
- 事務局：概要版の必要性については、認識をしている。内容等については、今後検討していきたい。

## 4 その他

### (1) パブリックコメントの実施及び住民説明会の開催について

#### 【主な質疑応答等】

委員：住民説明会は市内3か所、計3回で充分か。

また、計画完成後の住民への周知も必要ではないか。

事務局：住民説明会とあわせて、要望があれば、出前講座等も行う。

計画完成後は、各校区の地域福祉活動計画づくりもあるので、社協コーディネーターを中心に地域に入っていくたい。

### (2) くるめ見守りネットワークについて

#### 【主な質疑応答等】

会長：「いつもと違う気になるサイン」は、「いつもと違う・気になるサイン」といった表現へ検討できないか。

委員：365日対応という表現を追加できないか。

事務局：対応したい。

○次回協議会は、2月頃開催予定

## 5 閉会